

大腸憩室出血の特徴

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2016年4月～2024年12月31日までに当院にて血便で下部内視鏡を施行し、大腸憩室出血と診断された/る方

2. 研究目的・方法

大腸憩室出血の臨床的な特徴（既往歴、内服薬、血管外漏出の有無等）とその治療法・経過について明らかにすることです。研究期間は、当院院長の承認日から、2025年3月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴、血液検査や内視鏡の検査結果、入院時加療内容 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

市田 正親

湘南鎌倉総合病院・消化器病センター・部長

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

TEL 0467-46-1717 FAX 0467-45-0190

(2025年1月15日作成 (第1.4版))